

山形県 戸沢村

豊かな自然に四季のかおりと舟唄のこだまする村をつくろう

とざわむら 議会だより



2025 No. 157

2025 年 9 月定例会

2p 9月定例会 **令和6年度歳出総額64億8814万円を認定** 令和7年度補正予算

3~4p 令和7年度補正予算 条例改正
令和6年度一般会計決算審査・令和6年度特別会計決算審査

5p 常任委員会報告

6~14p 一般質問 **村政を問う！** 8議員登壇

15p 議会構成 議会日誌

16p **りんどう栽培で地域振興を図る** 編集後記・表紙の言葉

令和7年

9月
定例会

令和6年度各種会計

歳出総額64億8814万円を認定

令和7年度戸沢村一般会計補正予算（第3号）

補正額6億1300万円 補正後の総額 58億6900万円

9月定例会は10日から17日までの8日間の会期で行われた。報告事項2件、令和7年度補正予算6件、令和6年度各会計歳入歳出決算の認定5件、条例関係4件、人事案件1件が提案され、全議案を可決した。

一般質問には8議員が登壇し、高規格道路の開通による影響、未来創造プロジェクト会議、未整備農地に対する整備計画、長期的視点での財政運用、介護保険事業と進捗状況、戸沢ファームの臭気問題、観光人口を村の振興につなぐ導線、防災集団移転促進事業について議論が交わされた。

補正予算

令和7年度戸沢村一般会計補正予算（第3号）

今回の補正は、令和7年度人事異動に伴う人件費の調整、基金積立金、除雪事業、高温・渇水対策事業及び鳥獣対策事業等が計上されました。このほか、高麗館・ぼんぼ館修繕関連費用、鳥獣対策関連事業、道路舗装補修費用、農林水産物等災害対策費用、学校給食関連費用なども計上されました。

◎ 主な補正内容

歳入

（補正額6億1300万円）
低所得世帯支援及び定額減税補正給付金、令和7年

歳出

度除雪対策内示額による補正、農林水産等被害対策事業費補助金など6億1300万円を増額しました。

（補正額6億1300万円）

議会費

経年劣化による複合機の更新費用10万円を増額しました。

総務費

高麗館の入口付近・駐車場の舗装修繕、ぼんぼ館サウナヒーター等の修繕など5億117万円を増額しました。

民生費

低所得世帯支援及び定額減税補正給付事業費、保育園賄材料費など1415万

円を増額しました。

衛生費

令和6年度新型コロナウイルスワクチン確保事業補助金返還金、鳥獣対策追い払い用花火、熊捕獲用ワナ購入費など685万円を増額しました。

農林水産業費

農林水産物等の災害対策用水確保対策等補助金、農作物高温・渇水被害応急対策用ポンプ・ホース等の購入費補助金、林道西山線改良に伴う測量設計委託料など、1491万円を増額しました。

商工費

費用弁償及び職員旅費、インバウンド誘客促進業務委託料など176万円を増額しました。

土木費

ロータリー、ドザー修繕費、村道上松坂下通り線道路舗装補修工事、除雪委託料など7702万円を増額しました。

教育費

学習用端末整備業務委託料、ICT教育機器賃借料など700万円を減額し、学校給食賄材料費など345万円を増額しました。

災害復旧費

村道野中沢工業団地線の工事に伴う基礎地盤の動態観測業務委託料150万円を増額しました。

特別会計

国民健康保険特別会計

令和6年度事務費精算分の一般会計繰出金、予備費、歳入歳出それぞれ39万円を追加しました。

後期高齢者医療特別会計

令和6年度事務費精算分の一般会計繰出金、予備費、歳入歳出それぞれ718万円を追加しました。

介護保険特別会計

令和6年度分精算返還金、令和6年度清算繰出金、予備費、歳入歳出それぞれ1

722万円を追加しました。

簡易水道事業会計

人事異動に伴う人件費、水道技術管理者資格取得等に必要な予算、歳入歳出それぞれ273万円を追加しました。

下水道事業会計

人事異動に伴う人件費、上下水道台帳システムの整備の構築費用、名高地区農業集落排水処理施設の修繕工事等に必要な予算、歳入歳出それぞれ309万円を追加しました。

条例制定等

○ 戸沢村議会議員及び戸沢村長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例

選挙運動用のビラ作成単価が、7円73銭から8円38銭に、ポスターの作成単価が541円31銭から586円88銭に変更されました。

○ 戸沢村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

職員の育児時間の多様化として休暇が拡充されました。

○ 戸沢村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

職員の仕事と家庭の両立を支援し、働きやすい職場環境を整えるために改正されました。

○ 戸沢村定住促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

当該条例の29条による住宅の譲渡申請書が提出され、譲渡するため提案されました。

人事案件

○ 戸沢村教育委員会委員の任命に同意

大友 由里子 氏
任期 令和7年10月1日～
令和11年9月30日

令和6年度 一般会計 決算審査



委員長／荒木 誠議員（左）
副委員長／伊藤 一議員（右）

Q 不納欠損の件数と今後の収納対策は。

A 38件で、今後地方税の取り扱いについて、大きく変わるため、オンラインによる収納等、スムーズに移行できるよう調整を図っています。

Q 廃止石油坑井封鎖工事の安全対策は。

A 封鎖に向け、十分な安全確保に取り組みます。

Q コンビニ交付サービスランニングコスト支援事業費補助金とは。コンビニ交付の利用者はどのくらいか。

A 住民票等をコンビニで交付できるようにするための経費に対する県補助金です。住民票や印鑑証明などの交付は、月平均20件から25件です。

Q 「新庄インターチェンジ付近道の駅」勉強会負担金の内容は。

A 8市町村を構成員として、「新庄インターチェンジ付近道の駅」構想についての勉強会に係る事務経費等で、4月以降毎月1回開催しています。

Q 「新庄インターチェンジ付近道の駅」構想について話し合いをしているのか。

A 話し合いはしています。場所や規模、市町村の負担などの課題を整理しています。

Q 高麗館の管理運営、将来的な在り方について、どのように考えているか。

A 通過型道の駅から着地型道の駅となるよう、イベントなどを開催しながら賑

わいをつくっていきたいと考えています。建物の修繕については、サウンディング調査を実施しながら方向性を見極め取り組んでいきます。

Q 村デマンドバス運行路線の見直しは。

A 村内施設の利用を視野に入れて、ダイヤ・ルートを検討していきます。

Q 集団移転対象外の方についてどのような対応を考えているか。

A 被災者見守り相談事業で、社会福祉協議会と包括支援センターがサポートに入り、生活再建に向け支援をしています。今後も被災者支援会議で情報共有しながら支援をしていきます。

Q 廃止石油坑井管理事業費は全体でどれくらいか。

A 現在調査段階で最終的な経費は未定です。調査費は1345万9千円で、国の補助金で進めています。

Q 複式学級は何人からか。複式学級にならないための取り組みは。

A 第一学年を含む学級の場合は8人を下回ると複式

学級となります。村では定住のための方策を講じています。教育委員会としても子供たちが卒業後戻ってくる魅力発見を総合学習で実施していきます。

令和6年度
特別会計
決算審査

Q 救急車で救急搬送された場合、初診料7千円が発生するが、住民にその周知をしているか。

A 「広報とぎわ」で周知しています。

Q 今後高齢化率が増加し在宅での老老介護が増加すれば、介護者の健康維持が課題となるのでは。

A 年々在宅介護者は減少しています。在宅介護ではなく、施設を利用する方が増加しているのが現状です。水道未普及地区について衛生面も含めた村の考えは。

A 飲料水の水質検査や浄水器の設置について、内容を精査し検討していきます。

令和6年度 一般会計・特別会計 決算（単位：千円）

区 分	歳 入			歳 出		
	令和6年度	令和5年度	増減額	令和6年度	令和5年度	増減額
一 般 会 計	6,521,028	5,425,109	1,095,919	5,252,144	5,028,425	223,719
国民健康保険	12,716	8,812	3,904	12,065	8,024	4,041
後期高齢者医療	63,966	64,320	△354	63,043	63,447	△404
介 護 保 険	771,665	782,750	△11,085	753,937	750,606	3,331
合 計	7,369,375	6,280,991	1,088,384	6,081,189	5,850,502	230,687

企業会計決算（単位：千円）

区 分		令和6年度		
		予 算	決 算	増減
簡易水道	事業収益	200,102	200,694	△592
	事業費用	206,999	204,817	2,182
	差 引	△6,897	△4,123	△2,774
下水道	事業収益	158,344	196,237	△37,893
	事業費用	200,755	202,136	△1,381
	差 引	△42,411	△5,899	△36,512

村税の決算額と収納率

区 分	決算額(千円)	収納率(%)	調定額
村 民 税	131,800	94.8	139,007
固定資産税	190,944	91.5	208,604
軽自動車税	18,180	97.6	18,631
たばこ税	28,446	100.0	28,446
入 湯 税	4,325	10.0	43,325
旧法による税	70	20.1	349

監査意見（抜粋）

令和6年度一般会計の決算状況は前年度と比較すると歳入が10億円の増額、割合にして20・0%の増、歳出は22億3719千円の増、割合にして、4・5%の増となりました。地方交付税等の構成比率は、52・4%を占めており依存財源比率が高い状況であります。電気料・燃料費等々による物価上昇が村民の生活、経済に与える影響は少なくありません。戸沢村の人口減少に歯止めがかからず、既に3000人台となりました。今後においても少子高齢化、生産人口の減少などにより、歳入の減少と国保や後期高齢者医療、介護保険を中心に歳出の大幅増加が懸念されるところです。総括意見として歳入増加と経常経費の削減合理化、事務効率の向上に一層努力されることを望みます。

効果的な予算執行

適切な予算額の計上に務めるとともに、予算執行にあたっては、各施策の必要性、有効性、経済性を見極めながら、効率的・効果的な執行が求められます。今後に限られた財源を最大限に活用し、村民の満足度を高める行政サービスを提供されるよう期待します。

危機対応の構築

昨年7月に発生した未曾有の大災害を教訓とし、今後想定される風水害、地震など万一の危機対応について、マニュアル等を整備し村民の安心安全な暮らしの維持に万全を期するよう要望します。一方、事務事業執行の面においても災害による突発的な事態を想定して、役場の業務継続が可能な体制の構築に向けて取り組むことが不可欠であると考えます。

最小経費で最大の効果を

将来の戸沢村の進むべき道をしっかりと位置づけ、与えられた権限と限られた財源を最大限効果的、効率的に活用し、住民サービスのより一層の向上に貢献していく必要があります。引き続き村民の福祉の向上と村政発展に寄与されるよう、より一層のご尽力をお願いするものであります。



庄司純司代表監査委員

常任委員会報告

総務文教常任委員会

9月16日常任委員会を開催しました。協議内容として、
 ① 独居老人世帯にたいして地域ぐるみの見守り体制や、人員確保の必要性について
 ② 子どもたちの提言の受け皿づくりについて
 ③ 少子化対策の課題解決に向けて
 を協議しました。

委員長 荒川 和明



産業建設常任委員会

9月16日常任委員会を開催し、災害復旧、鳥獣対策、養豚場臭気対策について協議を行いました。

建設水道課長からは、未だ着工されていない災害箇所に対し、国、

県と連携し次年度以降にも取り組んでいく旨、産業振興課長からは、鳥獣対策について、今後、専門家や各関係機

関と連携を図り取り組んでいく旨説明を受けました。養豚場臭気対策については、意見交換会を実施していただくことを確認しました。

今後、様々な問題解決に向け、引き続き関係機関と連携し尽力していきたいと思います。

委員長 安食 勇



議会広報常任委員会

7月14日、県町村議会広報研修会にて、議会の「見える化」と住民との「信頼築く」の講話を学びました。

翌15日、高畠町役場を訪問し、企画課より「二地域居住促進事業」や「デュアルスクール事業」についてなど説明いただき、防災拠点機能を備えた、環境にやさしい新庁舎の見学をしました。

8月28日には全国町村議会広報研修会にて、3名の講師による「読まれる広報誌づくり」などの講話で、議会活動に対する住民の関心と理解を深めるには、どうすればよいのかを学びました。

副議長 阿部 光樹



県町村議会広報研修会



高畠町行政視察



全国町村議会広報研修会

村政を問う！

8名の議員が一般質問



一般質問とは、議員個人が村の事務執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を村長に求め、村が村民のために適切な村政運営を進めているかチェックするもの。

I 荒川 和明 議員…………… 7P

- 高規格道路開通による影響は
- 今後の鳥獣対策は
- 養豚場の臭気問題について

II 阿部 光樹 議員…………… 8P

- 未来創造プロジェクト会議の開催は
- 村政を担う村長の考えは

III 岡田 孝一 議員…………… 9P

- 未整備農地に対する整備計画は
- 養豚場による臭気対策は

IV 加藤 政一 議員…………… 10P

- 長期的視点での財政運用は
- 熊、住宅地に出没、人的被害も発生対策は
- 新型コロナウイルス感染症は「5類感染症」に移行しましたが、感染症予防対策は

V 柿崎 英矢 議員…………… 11P

- 介護保険事業計画と進捗状況は
- 少子化問題と交流人口拡大の考えは
- ガソリン暫定率廃止の影響は
- 地元業者の仕事確保は

VI 荒木 誠 議員…………… 12P

- 戸沢ファーム臭気問題は
- 津谷地区排水対策の考えは
- 負担軽減で子育て支援を

VII 安食 勇 議員…………… 13P

- 観光人口を、村の振興につなぐ導線は
- 若者定住に向け新たな雇用の創出は
- 鳥獣等からの危害への対策は

VIII 伊藤 一 議員…………… 14P

- 防災集団移転促進事業の進捗状況は
- 南部地区の猿被害について
- 昨年度の豪雨災害復旧の進捗状況は

高規格道路開通による影響は

問 高規格道路の完成により村内の商業施設に影響があると思いますが、特に高麗館は現在どの様な状況で、今後どの様に維持していくのか。

村長 高麗館の利用者数は令和6年と7年（4月～7月）20%の減となっています。売り上げは6%の減となっており、高規格道路開通の影響によるものと推定しています。

か。

村長 オープンしてから28年が経過し老朽化が進んでいます。施設利用者の安全確保は欠かせないため、状況に応じ修繕を行いたいと考えています。大規模改修については令和8年度にサウンディング調査を行い、整備方針の検討を進めたいと考えています。

今後の鳥獣対策は

問 村内では農作物の被害

一般質問



荒川和明 議員

村長 昭和63年の悲劇が再び起こらぬよう、猟友会と連携し対応しています。又、熊の捕獲罠の補正予算も計上しています。今後も「クマ対策本部」を継続し、安心な生活が保障されるよう県や新庄警察署そして猟友会と連携を密にし、対処していきたいと考えています。

問 熊は犬の10倍の臭覚を持っているといわれています。

が主な事例でありましたが、最近熊による重大な被害が発生しました。この件について今後の対策は。

す。熊よけのきび割がありますが、これを学校、診療所等に設置する考えは。

産業振興課長 そのようなきび割があれば今後検討したいと思います。例えば、猿を例にとりますと、猿が行きたい方向から逆方向に追いやると、そこにとどまってしまうという現象が起きてしまいます。行きたい方向があるのであればそこに追って行って次の場所に引き継ぐというような鳥獣対策も必要であることからそれらも含めて検討していきます。



高麗館ランタンフェス2025

養豚場の臭気問題について

問 臭気モニターが設置されていますが、この数値がどのように利用され、この問題解決に活かされているのか。

村長 令和6年8月から臭気測定を開始しています。活用計画としては苦情が発生した時間帯にどれだけの臭いがどのくらいの時間漂っていたかというところから、臭気の原因を突き止めることを目的に活用してきましたが、草や土、ぼんぼ館の匂いなど、すべての匂いを拾ってしまったため活用方法の再検討も必要と考えています。

問 住民の方から担当課に臭気に関する電話は月何件あるのか。

産業振興課長 およそ月1件です。

一般質問



阿部光樹 議員

未来創造プロジェクト会議の開催は

問 以前の質問で、少子化対策についての答弁で、「未来創造プロジェクト会議が災害の影響で開催できずにいた」と答弁されました。「委員の推薦を関係課長に依頼し、決まり次第開催する」とありましたが、委員は決まったのか、開催したのか、又はいつ開催するのか。

となる検討部会は6月定例会後に開催しました。

「遊び場・交流の場・子育ての拠点の整備」をテーマに、アンケート調査結果を確認して保護者のニーズ等を把握しました。

今年度の未来創造プロジェクト会議は、委員等のスケジュールを調整し、時期は未定ですが村議会議員からも4名を決めていただき委嘱し、開催する予定なので、率直な意見をお願いします。

村長 令和7年6月3日付で、未来創造プロジェクト会議の検討部会委員長1名委員4名の計5名に委嘱しています。今年度第1回目



問 「遊び場・交流の場・子育ての拠点の整備」が戸沢村で考える少子化対策の結論か。

まちづくり課長 現在のテーマであり、アンケート調査の結果、保護者のニーズ等が一番高く優先課題と考えます。

問 いろいろと検討・議論すべき事項がある中で、年に数回しか開催されない、もしくは開催が後回しになっている未来創造プロジェクト



クト会議は本当に必要なのか。

村長 大事な会議ですが、昨年の豪雨災害対応等、今年度は70周年事業もあり開催は困難ですが、現在のテーマについてはしっかりと検討していきます。

村政を担う
村長の考えは

問 一期目の村政を担う立場で、公約をいくつか掲げ

ました。しかし昨年の災害対応が最優先となり、他の課題が置き去りになっているように感じます。

以前は村民や企業、商工会の会員等との意見交換会などありましたが、今後懇談会等を開催して小さな声を拾えば、より良い村づくりに繋がると思いますが、村長の考えは。

村長 一例をあげれば、もがみ北部商工会戸沢支部懇談会を開催してきました。各種団体、村民の声に耳を傾けることは重要で、直接対話し傾聴することの大切さは認識しています。

一般質問



岡田孝一 議員

未整備農地に対する整備計画は

問 未整備農地に於ける整備計画の方針について伺います。現在の未整備農地の状況は。

産業振興課長 村全体の整備率は55%・北部82%・中部3%の状況です。

問 未整備地区の整備計画と進捗状況は。

産業振興課長 令和5年度実施の基本構造をもとに話し合いを実施しましたが、結論に至っていません。今後実行委員会を結成し、事業を進める方針です。

問 出舟・皿嶋・真柄・古口地区の耕作者状況は10人足らずです。進めていくのに苦慮すると思うので、採択に向けた調査事業は村主導で行うべきでは。村長の考えは。

村長 基盤整備事業は様々なメニューがあり、まずは農業者の意向や所有者の理解が必要であり、県と情報共有し、連携を図りより良い方法を見出していきたいと考えています。

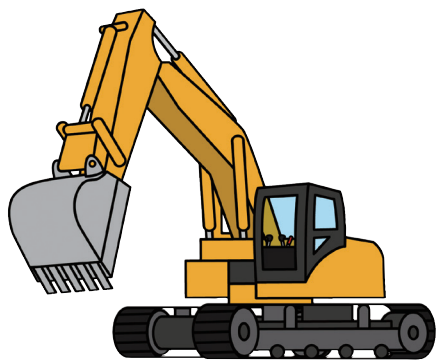
問 基盤整備事業の課題は、事業採択に向けた調査事業

の地元負担とあります。荒廃農地を出さない又将来的に安心して農業ができるよう、調査事業は村が主体的に行うべき、村長の考えは。

村長 私の選挙公約にも、古口地区基盤整備事業促進を挙げています。地域の盛り上がり方を期待し、担当課とも協議し、財政状況も考慮して検討していきます。

問 私の調べでは、他地区の調査事業で50ヘクタールを想定すると4年で600万円程度です。是非前向きに検討ください。

村長 検討します。



高規格道路工事付近の未整備ほ場

問 矢作農業委員会会長も関係者です。農業委員会も非常に関係深い案件なので、委員会として村長に要望してはと思います。

矢作農業委員会会長 個人的には、是非事業を実施してもらいたと思います。進めるにあたり、地権者の同意を得るために努力していきます。

養豚場による臭気対策は

問 今年は、養豚の臭気に関する苦情・要望が殺到しています。村当局の臭気問題への指導状況はどうか。戸沢ファームは責任を果たし優良企業として発展してほしいと思います。村の対応は。

村長 地域協議会は昨年度災害により開催できず、今年度11月に開催する予定です。私も誘致に携わってききました。臭気問題に責任を感じています。今後とも臭気対策に万全を期していきます。



戸沢ファーム排気ダクト

一般質問



加藤政一 議員

長期的視点での財政運用は

問 起債残高が約60億円に迫っており、次世代の財政負担軽減に向け長期的視点での財政運用に対する考えは。

に努めます。

答 事業の契約で、随意契約が多く、契約の在り方を検討すべきでは。

村長 今後、数年間は公債費の償還額は増加するが、繰り上げ償還を計画的に進め、公債費の減少に努めていきます。

今後の財政運営は、事業の平準化と優先事業の選択国・県の補助金の活用により財源を確保します。起債発行額を抑えながら、交付税率の高い有利な起債の活用を進め、健全な財政運営

総務課長 各課の随契の仕方を確認し、今後、課長会議等で、統一した考え方で契約する方向に向け検討していきます。

問 村が所有している資産の有効活用をどのように考えているのか。

副村長 旧戸沢保育所など処分すべき施設等は、処分

をしています。学校林等については、森林事務所に相談しながら処分について検討します。

熊、住宅地に出没、
人的被害も発生
対策は

問 集落内の所有者不明の未收穫で不要な柿の木等の対策と集落内の藪を除去し山と里との緩衝帯を作り、獣を人なれさせない対策は。

村長 集落内の所有者不明の未收穫で不要な柿の木等については、難しい課題もありますが、所有者を探す事を最優先にしつつも事が事だけに、担当課と地区会等と協議をして対応したいと考えています。

集落内の藪については、地区会で自主的に対応して頂きました。

獣の人なれについては、この件に、詳しい専門的な方に相談しながら対策を考えていきます。



問 9月1日から、市街地でも条件が整えば、首長判断で熊の発砲射殺が可能に

なりましたが、どの様に運用していくのか。

産業振興課長 緊急的処置ではありますが、判断にかなりの時間が必要で、村内で可能な場所があるか検討しており、慎重な判断が必要となります。

新型コロナウイルス感染症は「5類感染症」に移行しましたが、感染症予防対策は

問 新型コロナウイルス感染症が増加傾向時に、拡大防止に向けた周知をすべきでは。

村長 5類感染症に移行し、マスク着用等の感染対策は、個人の判断になりました。マスク着用や、手洗い、換気の悪い所は避ける等の対策は有効です。

関係機関から感染拡大の情報が寄せられた場合は、防災無線等での注意喚起を検討します。

介護保険事業計画と

進捗状況は

問 介護保険事業計画のどこに重点を置いて予算化を考えているか。

村長 特定健診や医療介護の情報を活用して、対象者の絞り込みを行い、自立した生活への効果が期待できるように考え実施しています。

問 村の介護保険料は7500円前期から7・1%増えています。今後の計画を見据え健康で認定を受ける人を減らす介護予防の取り組みは。

村長 改善できることが近年多く、いつまでも元気に活動できる高齢期を、過ごすという事に重点を置きたいと考えています。

問 今後、保険料が値上げせざるを得ない場合に村民の理解を得る必要があると思うがどのように取り組むのか。

村長 持続可能な介護保険事業にするため、自分の健康は自分で守るという意識をもって日々の生活に「予防」という視点が重要

であると考えています。

少子化問題と 交流人口拡大の考えは

問 村長就任以来、人口減少・少子化関係人口対策についてどのように行ってきたか。

村長 村としてはサイト「とざわ暮らし」を開設し、暮らし・動く・住まい・イベントなどの情報提供に努めていきます。

問 高屋駅が廃止に成る可能性がありますが、リバーポート前に駅移転に村民、地域住民も大変期待しています。交流人口拡大に向け、新駅運動を進める考えは。

村長 マスコミ報道もありますがJRより使用状況が減少しており、高屋駅を通過させ、運航コストを抑え路線を維持したい旨が話されました。駅を新設した場合、建設費の全額地元負担が前提で、公費による駅の

新設は現状では難しいといわざるを得ません。

問 説明会での話と違いがあります。私も聞きしましたが、村長自らJRとお話したのですか。

村長 直接は聞いていません。



高屋駅

ガソリン暫定税率 廃止の影響は

問 今回の参議院選挙の終点の一つに成った、ガソリ

ン暫定税率廃止された場合、村民にとって、大変有難い事ですが、国からの揮発油贈与税の減少は、どの位減ると見込んでいますか。

村長 約112万円ほど、減ると見込んでいます。

地元業者の仕事確保は

問 蔵岡地区集団移転に伴い、新しく家を建てなければいけません。他の集団移転を見ても、ハウスメーカー等の進出で、地元業者が仕事ができない状況になるのが懸念されます。村内業者が請け負った場合、いくらでも税金でかえってきます。村長の考えは。

村長 村では住宅の新築を支援する事業で「戸沢村持家整備促進事業」を実施しています。この補助金制度の利点を活用してください。

一般質問



柿崎英矢 議員

一般質問



荒木 誠 議員

戸沢ファーム臭気問題は

問 臭気問題が続いているが、村ではどのような指導をしているのか。

村長 臭気対策の助言をして、各種対応策を戸沢ファームとともに検討・実現してきました。令和2年度には養豚場の遮断壁の設置、令和3年度にコンポスト投入口の改良や浄化槽の土壌脱臭装置の設置、臭気を吸着するヒマラヤ杉の植栽、令和5年度には母豚舎の脱臭層の改良、令和6年度には臭気測定器の設置など実施してきたところでです。



戸沢ファームの臭気を吸着するヒマラヤ杉

問 臭気問題、今後の村の考えは。

村長 これまでも実施してきた通り、一つ一つ解決策を見出し、実施していくことが一番の近道と考えています。日本のみならず、世界技術での臭気対策がどう行われているかなども含めて検討し、戸沢ファームに助言、提案していきます。

問 令和2年度臭気モニタリング調査を松坂地区、野口地区に配置して調査していましたが、今後、モニタリング調査を行う考えは。

産業振興課長 令和2年度役場に入った悪臭による苦情が300件を超えたことで臭気モニタリング調査を実施しました。令和7年度臭気による苦情は11件です。今後の苦情件数が多くなれば臭気モニタリング調査を実施していきたいと考えています。

※モニタリングとは対象の状態や状況を継続的に観察・記録すること。

津谷地区
排水対策の考えは

問 豪雨、大雨による津谷駅周辺の排水対策はどのように考えているのか。

村長 近年の短時間集中型の豪雨の際に、排水路の一部で雨水の滞留が見受けられます。排水対策を講じるには、既設の水路や土地の管理者との調整が必要になりますので、まずは状況を把握したいと考えています。



令和6年7月25日豪雨災害時の津谷駅前

負担軽減で
子育て支援を

問 乳児期0才～1才まで毎月1回ミルク1缶、オムツ1袋を支給して、少しでも若者夫婦世帯の負担軽減が必要と考えます。村長の考えは。

村長 子育て支援対策としては、出生祝い金、妊婦のための支援給付事業、チャイルドシート購入補助、乳歯無料フッ素塗布事業などの支援を行っています。子育てサロンや乳幼児健診では、数は少ないですが紙オムツを配布しています。誕生したお子さん一人に対して1袋の紙オムツの贈呈など、多くの子育て支援に取り組んでいることから、現時点では、ミルクやオムツの更なる支給についての予定はございません。



一般質問



安食 勇 議員

観光人口を、

村の振興につながる導線は

問 舟下りに訪れる約5万人程のインバウンド人口を含めた観光客に対して、村の施設や他地域に誘導させる仕組みが必要と考えます。地元事業者や観光協会と協業して地域経済の振興を図るための導線を引く村の考えは。

策を検討しております。



若者定住に向け 新たな雇用の創出は

村長 新たな観光コンテンツの開発は地域内消費拡大と持続可能な地域経済に貢献できると考えます。現在、対象となる顧客を台湾からの旅行客に絞り込み、コンテンツ提供可能な体制の構

問 国の支援制度を最大限に活用し、村の空き施設をサテライトオフィスの整備による、若者定住促進、テ

レワークスペース、企業誘致や関係人口拡大に向けた体験プログラム等、雇用の創出が考えられます。観光人口を関係人口につなぐために、また、空き家を活用した二地域居住を図り定住人口につなげ人口減少と少子高齢化が進む中、持続可能な仕組みが必要と考えます。村の方向性は。

村長 全国的にもサテライトオフィスを誘致すること

で空き施設が解消され移住者が増加し、地域雇用が増大する事例が散見されます。また、開設には企業が求める地元人材の育成、住民との交流の場の創出、企業とのビジネスマッチングが必要で、サテライトオフィス

の雇用の創出とセットでの考えが必要です。今後見込まれる取り組みや課題を整備のうえ、事業実施の可否を検討したいと思います。

問 事例としては舟形町長沢地区の廃校を活用した集

を活用し雇用を創出しています。更には、多岐多様の用途に応じた交流拠点のスペースがあります。猿羽山地区では、地域おこし協力隊が地元高校生とコラボし古民家をブックカフェに改装しオープンしています。更には、農林専門職大学の生徒の交流スペース「ふなぼん」など定住につながる施設があります。本村においても若者の心をつかむ定住対策が必要では。

村長 他町村の参考になる取り組みやDX等の情報収集を図り精査をしていきます。

鳥獣等からの 危害への対策は

問 人里に慣れてきた猿は今では屋根に上り、人になり慣れてきた現状です。万が一噛まれた場合、Bウイルス感染症の恐れがあります。診療所とも連携した村の対応策とは。

村長 動物の唾液等には多くの細菌が含まれ、感染を防ぐために一刻も早く救急車を呼んで、速やかな受診を強く願います。

問 熊が多方面に出没し、人的被害の実状、生態系も変わり昭和63年の惨劇を繰り返さないためにも、今後の安全対策は。

村長 「クマ対策本部」を継続し、県や新庄警察署、猟友会と連携し対処していきます。



一般質問



伊藤 一 議員

防災集団移転促進事業の
進捗状況は

問 当初の計画策定である令和7年度における事業スケジュールは計画通り進行されているのか。

村長 住民説明会でお示した通りのスケジュールで進んでいます。移転先候補地の提示、アンケートの意向を反映した整備計画を今後説明する予定となっています。



住民説明会

南部地区の
猿被害対策は

問 猿の被害が甚大になってきているが現状の対策はどのように進められているのか。

村長 猿の大型箱罠については、現在2基設置していますがフル活用には至っていません。鳥獣被害対策に特化した協力隊も配置していますが、職員も含め知識・経験不足は否めません。猟友会と連携し、有効活用に向けて検討していきます。

昨年度の豪雨災害復旧
の進捗状況は

問 田んぼの全面積の作付はできたのか。また、できなかった面積はどのくらいあるのか。

村長 災害復旧工事に伴い、水稲作付ができなかった水田は8カ所、面積で約2ヘクタールです。

問 村内の私有地での山の崩落や地すべりがあります。個人での復旧は困難です。村の考えは。

村長 崩落で道路が遮断された場合、復旧工事は道路の管理者もしくは所有者が行うこととなります。森林についても同様で、斜面の原形復旧工事はかなりの金額となるため、木の植え替えなど検討し、対処するのが一般的です。

村は、県や国で災害復旧が可能なものも含め森林整備課と連携を図り対処しています。補助事業についても制度設計が非常に困難なため、復旧というより木の植え替え等による対処が有効かつ安価に対処できると考えています。

問 河川の復旧状況はどの程度か。

村長 国土交通省新庄河川事務所の管理河川、最上川については「最上川下流・中流緊急治水対策プロジェクト」において「氾濫をで

きるだけ防ぐ、減らすための対策」として令和11年度までの河道掘削が計画され着手しています。

問 村道崩落地の復旧の進捗状況は。

村長 補助災害の申請箇所数21箇所ありました。8月末現在で工事完了が6箇所、未発注は9箇所となっています。通行規制を行っている路線数は、発注済みの箇所も含め3路線となっています。



古口林道災害箇所

令和7年
第4回臨時会

議会構成がかわりました。よろしくお願いいたします。

9月1日開催の第4回臨時会において、議会構成が新しくなりました。

議 長	小野 宏	区 分	議会運営 委 員 会	総務文教 常任委員会	産業建設 常任委員会	議会広報 常任委員会
副 議 長	阿部 光樹	委 員 長	加藤 政一	荒川 和明	安食 勇	荒木 誠
監 査 委 員	岡田 孝一	副委員長	岡田 孝一	柿崎 英矢	荒木 誠	柿崎 英矢
最上広域市町村圏 事務組合議員	小野 宏 柿崎 英矢	委 員 (議席順)	安食 勇 荒川 和明	加藤 政一 阿部 光樹	伊藤 一 岡田 孝一	安食 勇 加藤 政一
最 上 地 区 広域連合議員	小野 宏 加藤 政一					
戸沢村産業振興 公 社 役 員	阿部 光樹 荒川 和明					

議会日誌 (7月～9月)

- 7月
- 1日 第3回臨時会議
高屋トンネル視察
- 7日 新庄中核工業団地企業誘致促進協議会定時総会
- 8日 最上広域市町村圏事務組合臨時会
- 9日 戸沢村防犯協会総会
- 11日 最上地区定数・報酬意見交換会
- 14日 新庄・湯沢地域間高規格幹線道路促進同盟会要望会
第42回県町村議会広報研修会
- 15日 村議会広報常任委員研修会
- 24日 最上県勢懇話会
令和6年度決算審査(～31日)
- 25日 防災集団移転促進事業国土交通省訪問
- 28日 知事との意見交換会
- 29日 2同盟会合同地方要望活動
国道48号・新庄酒田地域高規格道路促進期成同盟会要望活動
例月出納検査
- 30日 県町村議会意見交換会

- 8月
- 4日 最上広域市町村圏事務組合議会全協
- 6日 2同盟会合同地方要望活動(国道47新庄酒田・新庄湯沢)
- 8日 地区市町村監査委員協議会臨時総会
県監査委員・事務職員研修会
- 15日 戸沢村20歳の集い
- 18日 みちのくウエストライン建設促進沿線
市町村議会連携会議総会

- 21日 2同盟会合同地方要望活動
山形県・岩手県・秋田県三県合同研修会
- 27日 議会運営協議会
- 28日 全国町村議会広報研修会
- 29日 戸沢村戦没者追悼式
- 9月
- 1日 議員全員協議会
第4回臨時会
奥羽・羽越新幹線整備実現同盟
令和7年度促進大会
- 2日 東北中央自動車道新庄・湯沢間建設促進フォーラム
- 3日 最上県勢懇話会
- 4日 議員全員協議会
- 5日 日韓親善韓国音楽会
- 10日～17日 9月定例会・決算特別委員会
- 13日 吉村美栄子と語る会
- 22日 産業振興公社取締役会及び臨時総会
- 24日 例月出納検査
戸沢村観光物産協会理事会
第2回トザワ観光井戸端会議2025
- 25日 第14回戸沢村・庄内町地域連携フォーラム
- 26日 第13回きららクラブとざわ
グラウンドゴルフ大会
- 27日 戸沢保育園「運動会」
新庄開府400年記念「戸沢サミット」
- 28日 新庄開府400年記念式典
- 29日 最上市町村議会議長・事務局合同会議
- 30日 交通安全旗波作戦

りんどう栽培で地域振興を図る



若きりんどう生産者 齋藤 郁馬氏 31歳

りんどう生産者として11年目を迎えます。10月2日には、全国りんどうサミットが新庄市で開催されました。「JAおいしいものがみ三村りんどう部会」部会長の父、光夫氏と共にりんどう栽培を頑張っています。

主に7月末から10月末まで、約20万本を出荷し、更には雇用を生み出して地域貢献を図っています。

齋藤 郁馬氏のコメント

今年は、猛暑に水不足で大変でしたが、なんとか無事出荷につなげることができて、安堵しています。きれいなりんどうの花づくりを通して、地域の皆様と共に地域振興に向けて頑張ります。



作業風景（父 齋藤 光夫氏）

議会傍聴のお知らせ

次の定例会の予定は下記のとおりです。

12月10日(水)～12日(金)

本議会は、インターネットでもご覧いただけます。詳しくは議会事務局 ☎72-2113にお問い合わせください。

編集後記

今年の夏は、高温少雨量により、稲の生育や農作物への被害が心配されました。9月には、黄金色に輝いた稲が、収穫時期を迎え、無事に稲刈り作業を終えることができました。今年もおいしいお米ができたことでしょうか。

議会広報常任委員

荒木 誠

9月26日開催

きららクラブとざわグラウンドゴルフ大会



表紙の言葉

10月11日戸沢学園校内相撲大会が開催されました。横綱の土俵入りは、とても勇ましく力強さを感じました。元気いっぱいの取組で、児童たちの活躍と成長を見ることができました。

児童たちは、行事を通して、感謝の気持ちや思いやりの気持ちを学ぶことができたと思います。